

平成30年度福山市集落排水事業特別会計補正予算
(第1号)

平成30年度福山市集落排水事業特別会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ85,937千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ377,810千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

(繰越明許費)

第2条 地方自治法第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表繰越明許費」による。

(地方債の補正)

第3条 地方債の変更は、「第3表地方債補正」による。

2019年(平成31年)3月7日提出

福山市長 枝 廣 直 幹

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

款	項
(3) 県 支 出 金	
	1 県 補 助 金
(5) 繰 入 金	
	1 一 般 会 計 繰 入 金
(8) 市 債	
	1 市 債
歳 入 合 計	

歳 出

款	項
(2) 漁 業 集 落 排 水 事 業 費	
	3 内海西部地区漁業集落排水事業費
	4 基 金 費
歳 出 合 計	

(単位 千円)

補正前の予算額	補正予算額	計
74,580	△ 29,252	45,328
74,580	△ 29,252	45,328
241,076	△ 28,285	212,791
232,975	△ 28,285	204,690
86,100	△ 28,400	57,700
86,100	△ 28,400	57,700
463,747	△ 85,937	377,810

(単位 千円)

補正前の予算額	補正予算額	計
395,342	△ 85,937	309,405
259,549	△ 81,500	178,049
11,189	△ 4,437	6,752
463,747	△ 85,937	377,810

集落排水事業特別会計

第2表 繰越明許費

(単位 千円)

款	項	事業名	金額
(2) 漁業集落排水事業費	3 内海西部地区 漁業集落排水事業費	集落排水施設整備事業	74,200
	4 基金費	集落排水事業基金積立金	2,610

第3表 地方債補正

1 変更

起債の目的	補正前			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
漁業集落排水事業	86,100	普通貸借 または 証券発行	年 6.0% 以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融通条件による。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還することができる。
計	86,100			

(単位 千円)

補 正 後			
限 度 額	起 債 の 方 法	利 率	償 還 の 方 法
57,700	普 通 貸 借 ま た は 証 券 発 行	年 6.0% 以 内 (ただし、利 率見直し方式 で借り入れる 資金について 利率の見直し を行った後に おいては、当 該見直し後の 利率)	借入先の融通条件による。 ただし、市財政の都合に より据置期間及び償還期限 を短縮し、もしくは繰上償 還することができる。
57,700			

集落排水事業特別会計

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

(単位 千円)

款	補正前の予算額	補正予算額	計
(3) 県支出金	74,580	△ 29,252	45,328
(5) 繰入金	241,076	△ 28,285	212,791
(8) 市債	86,100	△ 28,400	57,700
歳入合計	463,747	△ 85,937	377,810

(歳 出)

款	補 正 前 の 予 算 額	補 正 予 算 額	計
(2) 漁業集落排水事業費	395,342	△ 85,937	309,405
歳 出 合 計	463,747	△ 85,937	377,810

(単位 千円)

補 正 予 算 額 の 財 源 内 訳			
特 定 財 源			一 般 財 源
国 県 支 出 金	市 債	そ の 他	
△ 29,252	△ 28,400	-	△ 28,285
△ 29,252	△ 28,400	-	△ 28,285

2 歳 入

3 (款) 県支出金

項 目	補 正 前 の 予 算 額	補 正 予 算 額	計
1 県 補 助 金	74,580	△ 29,252	45,328
1 集落排水事業費県補助金	74,580	△ 29,252	45,328
計	74,580	△ 29,252	45,328

5 (款) 繰入金

項 目	補 正 前 の 予 算 額	補 正 予 算 額	計
1 一 般 会 計 繰 入 金	232,975	△ 28,285	204,690
1 一 般 会 計 繰 入 金	232,975	△ 28,285	204,690
計	241,076	△ 28,285	212,791

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
漁業集落排水整備費補助金	△ 24,815	
漁業集落排水事業費交付金	△ 4,437	

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
一般会計繰入金	△ 28,285	漁業集落排水関係

集落排水事業特別会計

8 (款) 市債

項	目	補 正 前 の 予 算 額	補 正 予 算 額	計
1 市	債	86,100	△ 28,400	57,700
1 市	債	86,100	△ 28,400	57,700
	計	86,100	△ 28,400	57,700

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
漁業集落排水事業債	△ 28,400	

2 (款) 漁業集落排水事業費

項 目	補 正 前 の 予 算 額	補 正 予 算 額	計	補 正 予 算 額 の 財 源 内 訳	
				特 定 財 源	一 般 財 源
3 内海西部地区漁業集落排水事業費	259,549	△ 81,500	178,049	△ 53,215	△ 28,285
2 施設整備費	235,520	△ 81,500	154,020	△ 53,215	△ 28,285
4 基金費	11,189	△ 4,437	6,752	△ 4,437	-
1 基金費	11,189	△ 4,437	6,752	△ 4,437	-
計	395,342	△ 85,937	309,405	△ 57,652	△ 28,285

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
		特定財源内訳 県支出金 Δ 24,815 市債 Δ 28,400
2 給料	Δ 529	特定財源内訳 県支出金 Δ 24,815 市債 Δ 28,400 ○職員給与費及び共済費 一般職 Δ 845 ○集落排水整備費 Δ 80,655
3 職員手当等	Δ 163	
4 共済費	Δ 153	
11 需用費	Δ 137	
12 役務費	Δ 118	
13 委託料	Δ 13,000	
15 工事請負費	Δ 67,200	
18 備品購入費	Δ 200	
		特定財源内訳 県支出金 Δ 4,437
25 積立金	Δ 4,437	特定財源内訳 県支出金 Δ 4,437 ○集落排水事業基金積立金

集落排水事業特別会計

給 与 費

1 一 般 職

総 括

区 分	職 員 数 (人)	給 与		
		報 酬	給 料	職 員 手 当
補 正 後	[-] 1	—	4,976	2,959
補 正 前	[-] 1	—	5,505	3,122
比 較	[-] —	—	△ 529	△ 163

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当
	補 正 後	369	—	27	48
	補 正 前	519	—	—	48
	比 較	△ 150	—	27	—

明 細 書

(単位 千円)

費	共 済 費	合 計	備 考
計			
7,935	1,528	9,463	職員数欄の〔 〕内は短時間勤務職員で外数である。
8,627	1,681	10,308	
△ 692	△ 153	△ 845	

(単位 千円)

特殊勤務手当	時間外勤務手当	管理職手当	期 末 手 当	勤 勉 手 当
—	917	—	944	654
—	957	—	944	654
—	△ 40	—	—	—

地方債の平成28年度末及び
並びに平成30年度末における

区 分	平成28年度 末現在高	平成29年度 末現在高	平成30年度		
			平成30年度中起債		
			補正前の額		補正額
			繰越分	現年度分	
漁業集落債 排水事業債	1,706,105	1,686,054	4,300	86,100	△28,400
計	2,217,268	2,163,784	4,300	86,100	△28,400

平成29年度末における現在高 現在高の見込みに関する調書

(単位 千円)

中 増 減 見 込 み				平成30年度末現在高見込額		
見込額	平成30年度中元金償還見込額					
補正後の額	補正前の額	補正額	補正後の額	補正前の額	補正額	補正後の額
62,000	55,360	—	55,360	1,721,094	△ 28,400	1,692,694
62,000	89,348	—	89,348	2,164,836	△ 28,400	2,136,436